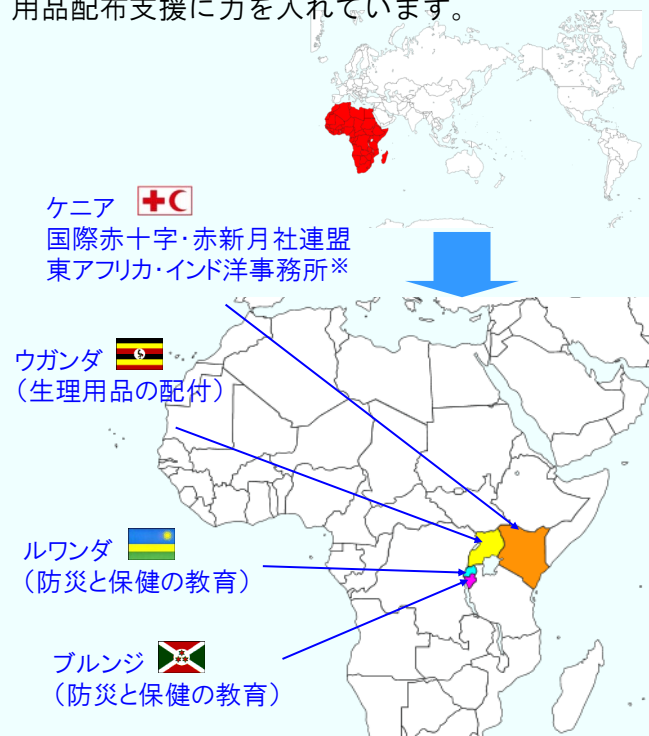


支援対象国

東アフリカ地域

東アフリカ地域は自然災害や紛争、テロが頻発する上、保健指標の低さや貧困率の高さ等、さまざまな課題を抱えた地域です。日本赤十字社は10年以上にわたり国際赤十字・赤新月社連盟を通じて、東アフリカ地域を支援しています。

2012年からはルワンダとブルンジでの保健及び防災の啓発活動、2017年からはこれらに加えて、ウガンダでの南スーダン難民に対する生理用品配布支援に力を入れています。



※ 世界には190社（赤十字社155社、赤新月社34社、イスラエル・ダビデの赤盾社）があります（2018年4月現在）。国際赤十字・赤新月社連盟（IFRC: International Federation of Red Cross and Red Crescent Societies）はこれら190社を取りまとめ、連絡調整や災害時の国際救援活動の調整等を行っており、各地域に地域事務所を構えています。

これまでのご支援、誠にありがとうございます。
赤十字の活動は皆さまからのご寄付に支えられています。



生理用品一式
2,000円



アニメ映画上映1回
18,000円



ラジオ放送1回
23,000円

ご協力方法



郵便局・各金融機関

全国の郵便局、その他取扱いのある金融機関で寄付できます。



インターネット

クレジットカードやPay-easyで寄付できます。

日赤 海外たすけあい

検索



特設サイトへ



窓口

日本赤十字社の各都道府県支部、赤十字病院、献血ルーム、NHK各放送局などから寄付できます。

その他

SoftBank スマートフォンの利用料金の支払いと一緒にできる寄付やファミリーマートにある情報端末「Famiポート」を使っての寄付、Yahoo!募金やAmazonのサイトからも寄付ができます。

〒105-8521 東京都港区芝大門1-1-3

日本赤十字社 <http://www.jrc.or.jp>

TEL:03-3437-7089（国際部 開発協力課）

2018年4月作成



東アフリカ 地域保健強化事業



人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

意識と行動を変える

Prevention is better than cure

— 予防にまさる治療なし —

災害や疾病から命を守るには、「自らの命と健康は自分で守る」という意識を一人ひとりが持つことが何より大切です。赤十字は、「事前の備え・予防」の大切さを広めるために、住民を惹きつけ、まずは耳を傾けてもらえるよう、趣向を凝らした取り組みを行っています。その中で、日赤は、以下の3つの活動を支援しています。

活動1 モバイルシネマ（移動式映画館）



① 日暮れ前に機材の設置



② スクリーンの設置



③ ちょうど日が暮れた頃に準備完了



④ 生まれて初めての映画に住民の目は釘付け

防災や保健に関するアニメ映画を上映して、災害や疾病を未然に防ぐための教育を行っています。赤十字社員とボランティアが、プロジェクターやスクリーン、音響機材、発電機を運び、村々を順番に回って、野外で上映するので、

モバイル シネマ

Mobile Cinema（＝移動式映画館）と呼んでいます。音楽を流したり、クイズを取り入れるなどして工夫しています。

村に活力を！

電気の供給も不十分な貧しい村では、住民への健康に関する知識の普及となるだけでなく、娯楽の一つとして、村に活力を与えています。

活動2 ラジオ放送

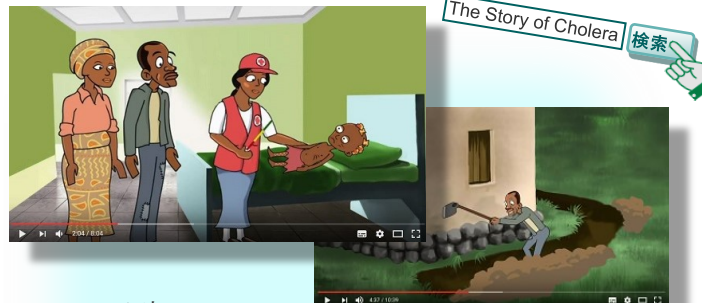


ラジオ放送を通じて、防災や保健に関する教育を行っています。

テレビ普及率の低い地域では、ラジオが人々の情報源であり、娯楽の

一つです。たくさんの人々が聞いているため、効果的に赤十字からのメッセージを伝えることができます。

実際に現地で放映しているアニメ映画



コレラ予防

<https://www.youtube.com/watch?v=jG1VNSCsP5Q>

栄養改善

<https://www.youtube.com/watch?v=5IXrLxvkEwo>

土砂災害対策

https://www.youtube.com/watch?v=elC_ytuXcuY

これらの活動は全て、皆様からの寄付で成り立っています！



受益者の声

ドゥサピナマ・ソランゲさん(29歳)
モバイルシネマで学んだことは、新しいことばかりでした。お湯を煮沸させる必要性については知っていたけど、手洗いの重要性は知らなかったわ。特にトイレの後に手を洗わなければいけないことには驚きました。今日学んだことを、今日から早速実行したいわ。



ドゥサピナマさんが持っている青い桶は、モバイルシネマで、コレラに関するクイズに正解してもらった賞品なんだよ！



活動3 生理用品の配付

ウガンダの南スーダン難民支援

南スーダンの情勢悪化により、隣国ウガンダに避難している南スーダン難民数は190万人以上に上っています(2017年12月22日現在、UNHCR参考)。

人口が過密化し衛生環境が悪化する難民キャンプでは、母性保護の観点から、女性のための衛生用品が大変重宝されています。日赤は、国際赤十字・赤新月社連盟を通じて生理用品一式を配付しています。



- ① 生理用品使用方法と月経についての説明書、
- ② 石鹸、③ 洗濯用洗剤、④ 生理用下着、
- ⑤ 使い捨て生理用品、⑥ 布製生理用品、
- ⑦ 洗濯用紐、⑧ 洗濯バサミ